

愛宕山開発用地の買取に関する政府要望について

愛宕山開発用地の買取に関して、岩国市長と山口県知事が要望を行いました。その概要は下記のとおりです。

記

1 要望者

岩国市長 福田 良彦
山口県知事 二井 関成

2 要望の日時・相手先

平成 21 年 1 月 26 日 (月)

15 : 15 ~ 15 : 25 防衛大臣 浜田 靖一 (はまだ やすかず)
防衛大臣政務官 岸 信夫 (きし のぶお)
16 : 00 ~ 16 : 15 内閣官房副長官 漆間 巖 (うるま いわお)
17 : 00 ~ 17 : 15 内閣官房長官 河村 建夫 (かわむら たけお)

3 要望に対する回答

(1) 浜田防衛大臣・岸防衛大臣政務官

愛宕山開発用地については買い取りたい。山口県・岩国市の要望の趣旨や地元の実情は十分承知しており、買取の条件等については、今後、県や市の立場にも配慮しながら、お互いによく相談して対応していきたいので、もう少し時間をいただきたい。

(2) 河村内閣官房長官・漆間内閣官房副長官

今後、国としては県・市とよく相談しながら対応していきたい。

4 国からの回答に対する市長のコメント

愛宕山開発用地について、防衛大臣は買取を明言されたが、条件等については、「県や市の立場にも配慮しながら、お互いによく相談して対応していきたいので、もう少し時間をいただきたい」との発言であった。

市としては、県と連携し、従来のスタンスを堅持しながら、国と協議していく考えであるが、当面、3月末から始まる公社借入金の償還について金融機関との交渉主体を県にお任せしていることから、至急県と調整の上、借換の方向で対応することとしたい。